

大阪府立四條畷高等学校外5件ESCO事業 提案審査の講評

大阪府立四條畷高等学校外5件ESCO事業の提案審査について講評いたします。

本ESCO事業は、四條畷高等学校をはじめとした6校を対象に提案公募を行ったものであり、3事業者より公募条件を大きく上回る省エネルギー効果のご提案がありました。

東芝エレベータ株式会社、IBJL東芝リース株式会社のグループの提案は、既設照明のLED化や節水器具の導入等に加え、全校において太陽光パネルを設置するものであり、また、補助金が採択された場合には、5校において空調機を更新し、さらに全校において蓄電池を設置するというものでした。これらの提案により、6校平均で約21%の省エネルギー率を実現し、災害時等におけるエネルギー供給にも寄与する、大阪府にとって非常に有益なご提案でした。

また、シナネン株式会社、東京センチュリー株式会社、株式会社エナジーデザイン、株式会社共進社工業所のグループの提案は、既設照明のLED化や節水器具の導入等に加え、5校において空調機を更新するというものであり、また、補助金が採択された場合には、2校において太陽光パネルを設置し、4校において揚水ポンプを更新するというものでありましたが、前者には及びませんでした。

事前に公表している審査要領及び募集要項に基づき審査を行った結果、評定点合計の最も高い東芝エレベータ株式会社、IBJL東芝リース株式会社のグループを最優秀提案者とし、シナネン株式会社、東京センチュリー株式会社、株式会社エナジーデザイン、株式会社共進社工業所のグループを優秀提案者といたしました。

最後に、多大なるご労力をおかけし、貴重なご提案をいただいた応募者の皆様に、あらためてお礼申し上げます。

平成29年8月22日

大阪府ESCO提案審査会ESCO事業者選定部会

部会長 甲谷 寿史